



カトリック町田教会
町田市中町 3-2-1
電話 042-722-4504
FAX 042-722-4512

いかずちの子

詩編 33:3-4 http://www.machida-catholic.jp/



新しい歌を主に向ってうたい、
美しい調べと共に喜びの叫びをあげよ。
主の御言葉は正しく、
御業はすべて真実。

新しい年に

助任司祭 天本 昭好

新年、あけましておめでと
うございます。みなさんとと
つて今年が良い一年となりま
すように心からお祈り致しま
す。司祭になって、まだ二年
弱。知識も経験も乏しく、皆
さんにはいろいろとご迷惑ば
かりかけていますが、小さな
ことでもしっかりと受け止め、
奉仕できるように精進してい
きたいと思えます。

サブプライムローンをきつ
けとして、昨年暮れに起きた
世界金融危機とそれに伴う急
激な景気の悪化が日本全体を
揺るがしています。それまで
一定の方向に当たり前のよう
に流れていたものが、ある日
突然に乱れてしまい、方向感
を喪失してしまう現実を見せ
つけられているかのようです。
今年のベネディクト十六世の
世界平和の日のメッセージを

読むと、そんな現実がグロー
バル化していることが見えて
きます。メッセージの詳細は
HP (http://www.cbpcj.cathol
ic.jp/doc/peace/09peace.
htm) から参照できますので、
そちらをご覧ください。

新しい年の初め、元旦をわ
たしたカトリック教会は神
の母聖マリアの祭日として祝
いながら、同時に世界平和の
日として平和のために祈って
います。この世界平和の日は、
一九六八年にベトナム戦争が
激化している状況の中でパウ
ロ六世が定められました。ベ
ネディクト十六世は二〇〇五
年に教皇に就任されたので、
二〇〇六年からの世界平和の
日のメッセージの表題だけを
少し挙げてみたいと思います。
「平和は真理のうちに」(二
〇〇六年)、「平和の中心であ
る人間の人格」(二〇〇七年)
「人類という家族——平和の
共同体」(二〇〇八年)と続き、
二〇〇九年は「貧困と闘い平
和を築く」と題したメッセー
ジを発表されました。昨年ま
でのメッセージを少し粗雑な
まとめ方ですが見てみると、
その論旨は次のように言える
でしょう。

されていく秩序(人間の尊厳、
および種々の権利と法)のう
ちに平和を構築していく。
昨年まではこのようなこと
が強調されていたと言えま
す。今年はそのまでの論調を
前提に、表題からも明らか
なように、貧困をキーワードに
して多様な分野を鳥瞰しなが
ら平和について語っています。
しかも「貧困と闘う」と、一
見すると過激に思えるほどの
表現が主題になっています。

少し横道にそれますが、も
しかすると政治的発言をする
教会は間違っている、あるい
は教会は左傾化したと考えら
れる方がいるかもしれません。
わたしの手元に九七年に亡
くなられた相馬司教(前名古
屋教区司教)の講演録を収め
た冊子「平和のために働く人
はしあわせ」カトリック中央
協議会発行二〇〇八年十二
月)があります。そのなかで、
相馬司教はパウロ六世のこと
ばを紹介しています。「飢えて
いる民は豊かな民に向かつて
苦しみのうめきをあげている。
教会はその叫びの前でふるえ
ている」

新聞を豊んだ瞬間全然影響さ
れずに毎日のスケジュールを
始めることは、ふるえていな
いことだ」と解説していきま
す。教会がふるえるという表
現を、みなさんはどのように
受け止めるでしょうか? 教
会が発言するとき、それは、
正義で人を裁くためでも、悪
をやっつけるヒーローになる
ためでもなく、パウロ六世の
ことばを借りれば、教会がふ
るえているという感覚のうち
に、苦しむ人に連帯するため
に発言しているという点を覚
えておきたいものです。

ベネディクト十六世のメッ
セージに戻れば、教会は貧し
い人のうちにキリストを見い
だすからです。教会はまた自
らの心のうちに平和の君であ
るかたが使徒たちに命じたこ
とばが常にこだましているの
を聞く」からです。
わたしたちはミサのなかで
必ず福音を聞いていますが、
その福音を心にとめて現実を
見ていったときに、きつとふ
るえてしまう感覚は呼び覚ま
されていくのだと思えます。
そのとき、わたしたちの良心
に基づいたグローバルな連帯
が平和を築いていく道になる
ことを、今年のメッセージは
強く主張しているかのよう
です。

運営委員会

運営委員の選出について

運営委員会議長 前田 充

この「雷の子」への過去三回の掲載について、ご賛同の温かなお力添えのお言葉と、それとは逆に厳しい苦言も頂戴した。前回の文末で「次回は教会委員の選出について述べてみたい……」と記した。出稿したその時点では、その後「臨時総会」まで招集して、そのことについて討議することになるうとは予知出来なかった。そして、そのことよ

つて一定の方向性は出たが、本稿が次の「雷の子」に掲載される頃、そのことがどのようになりつつあるかは、現時点ではさらに不解だ。しかし私としては、やはり自分の正しいと思う意見を、正直に書き記すことを止めるべきでないと考えている。それはとりも直さず、現運営委員会の提示する方向性と異なる意見となる。本題に入る前に、現役の運営委員会の議長たる者が、その運営委員会の総意と異なる意見を記す理由を、説明する義務があると思う。しかしながら、それを説明しただけなら、とても規定の枚数では足りず、本題を記す余裕が無くなるので、逃げではないが、ここでは省かせて戴きたい。詳細を

尋ねたい方は、直接私まで問われない。一つだけ付け加えておきたいのは、これから記すのは私見であり、あくまでも総論としての運営委員会の意見に逆らうものではない、ということである。

私の考えでは、前号でも記したが、三役(会長、副会長、総務)と書記以外は、いま検討中の「新規約」で言う専門委員として、その専門委員の中での交代がない限り、改選はない。三役と書記についても、本人達の了承があれば再任を可とする。各専門委員については、定期的に改選する現今の規定より、ご本人の了解が得られれば、仕事をする上で、ある年月は不変の方が良いと考える。そんなにやりたいと言う人は居ない、と言われるかも知れない。確かに希望者が数多いわけではなく、その人の向き不向きもある。ただし、やりがいを持って奉仕してくれる人も少数ながらおられるのだ。間違ってもその人々を、やりたがり屋」といつて、鼻で笑うようなことは誠に憤んで戴きたい、教会の貴重な財産なのだから。殆どの現委員も、過去に役員であったり、現在も複数の役務を担っている。その人々が核となつて、新たな人材の発掘をして行くべきなのだ。一

イラスト キルトの会

ESAsの方たちとインドのダージリンに行ったとき、ジェス・アシュラムの病棟を見て、胸が痛み、キルトを作っている仲間たちとHIV患者のために送金を決意!

メンバーは8人

代表の内田麗子ちゃん

毎月第3水曜日に教会に集合。自宅で作ったものを持ち寄り、質問情報交換。その場作業も!

糸物の先生の指導も受けている

キルトのペビコ用ふとん

ステキなの思わずオーケー!

インドのダージリン HIV 医療支援金に!

「バザー」や「ニバザー」で手作品と寄附の雑貨を販売!

ランチはみはさんのもちよりのおいしいおばんどうをいただきました!

酒井さん

手作り大好き!

おてまだ

佐藤かよさん

3併用のバッグとこりまき

みはさん 楽しみながら作業の

かゆい!

佐藤和子

「一言①」

女性と子どもも...

南アフリカに次いで世界で2位

治療法はなく発症を遅らせる薬はあるが、差別虐待でエイズ感染者(HIV)ケアを求められず!!

「一言②」

感染経路

- 性交渉 → 不特定多数を避ける
- 薬物注射・輸血

ティヌボ(使い捨て)の使用 床屋・美容院で刃を交換してもらう(目の前)

インドアシュラムとは

インド・ダージリン管区のイエズス会が運営する。貧しい、重い病を抱えた方々のための病院を中心とした共同体。結核、ハンセン氏病、HIV/AIDSなどに苦しむ病者病児に仕える聖職者、シスター、看護師、ボランティアは、マザーテレサの心を繋いだ働きを日々捧げておられる。この共同体の責任者はジュリウス神父。

二年毎の改選では核となり得ない。二年近く運営委員をやらせて戴いた実感として、二年、それも一年で議長が替わっていく体制では、腰を据えた仕事は出来ない。私は三年や五年人が替わらなかつたからといって、透明性に欠けたり、閉鎖的になつたり、一部に癒着が生じたりはしないと確信している。委員の選出は、人材発掘であり、方法としては、誠意ある説得でしかないと結論付ける。

建設資金返済完了にあたり

財務委員長 佐藤 毅

新しい年を迎え、町田教会も明るい明日に向かって次の一歩を踏み出しました。

昨年の皆様からの献金収入は「建設・営繕積立金」が予算より多少不足が予想されませんが、献金の総額は予算を達成する見込みです（現在最終集計中です）。これにより、この教会の建設資金として借り入れましたお金は、昨年度（2008年）をもって全額返済することができました。長年にわたる信徒の皆様のご協力に心より感謝いたします。町田教会の全信徒、歴代の司祭、財務担当者の強い絆によって、新しい教会を建てるという偉業を達成したことを神に感謝いたします。

借金返済を完了した今、この新しい教会は完全に私達信者のものになりました。この私達の教会で、聖堂では御ミサに与つて祈り、信徒ホールやその他の各場所では地域ブック、活動グループ、養成委員会各グループ等を通じて、益々活発に信徒間の交流が行われていくことが期待されます。そのような活動が円滑に行われるように、必要に応じて、設備の追加・改善が行われていきます。また、この教会の建物をより長く、そしてより快適に使用していくためには、屋根や外壁、電気設備、空調設備や給排水・ガスの設備等々の保全・補修工事が必要になります。

施設管理委員会が各専門部門と協議した資料に拠れば、

その費用は今後の3年間で約千二百万円、そしてその後の5年間で約二千七百万円が必要になると見積られています。このような大金の調達を一度にお願ひする事は出来ませんので、今から将来に備えて積み立てておく必要があります。この積立金は営繕積立献金として今年から毎年八百万円を予算として計上していきます。これは従来の建設積立献金の65%に相当します。教会の借金の返済が終わつて「やれやれ」とホツとする

のも束の間、このようなお願いをするのは心苦しいところですが、町田教会の今後の発展のために事情ご賢察を頂き、皆様のご協力を引き続きお願いする次第です。

クリスマスお泊り会

リーダー 島田和人

今年も12月13日、14日にかけてクリスマスお泊り会が行われた。今回は、ケーキ作り、ゲーム大会、プレゼント交換がおもなイベントであった。ケーキ作りは四班に別れて行った。つまみ食いも見受けられたが、どの班も無事？に完成したようだ。

ゲーム大会も班対抗で二つのゲームを行った。一つ目は目隠しで30秒間足踏みをし、決められた範囲からどれだけ出ないかを競うゲーム。不思議な方向にはみ出して行く子が多くてももしろい。二つ目は新聞紙の上に班員全員で乗り、じゃんけんで負けた班が新聞紙を半分折り返す上に乗る。それを繰り返して最後まで残った班が勝ち。高学年の子がどれだけ低学年の子をおんぶできるかが勝敗を分けたようだ。恒例のプレゼント交換もあり、参加者全員が楽しめた二日間であった。

ワンポイント聖書



(170)

前島 誠

人がなすべき善を知りながら、それを行わないのは、その人にとって罪である。

——ヤコブの手紙 4章 17

- 新約聖書は、(1)『四福音書』に始まり、
- (2)『使徒言行録』が初期の教会史を語り、
- (3)次いで主立った『使徒たちの手紙』が収録され、(4)最後に『ヨハネの黙示録』で完結するキリスト教の教典です。

今回はこの中から、比較的なじみの薄い『ヤコブの手紙』を取り上げてみました。ヤコブという男は、福音書には三人登場してきます。

1 ガリラヤの漁師、ヨハネの兄弟。当初からの弟子。気性の激しさからポアネル

「何を告解したらよいのでしょうか？」
時折そう聞かれることがあります。私の答えは、いつも、決まっています。
「したことよりも、しなかつたこと——それを告解なさつたら如何でしょう」





小二 うつのみや まな
 クリスマスおとまり会では、
 きょうかいに、ねぶくろをし
 いてとまりました。
 一ばんたのしかつたのは、
 ケーキづくりです。わたしの
 はんには、あまいのがきらい
 な子がいたので、生クリーム
 にイチゴを入れました。そし
 たら、生クリームがかたまり
 ました。ケーキのまん中をき
 って、生クリームをぬってフ
 ルーツをのせました。ケーキ
 の上にもクリームをつけて、
 フルーツのかざりをしてでき
 上がりました。たべたら、と
 ってもおいしかったです。
 プレゼントこうかんのとき
 は、どんなプレゼントがくる
 か、ドキドキしました。
 とても、たのしかったです。

2009年度 町田教会の主な年間行事

1月1日(木)	新年のミサ
1月11日(日)	成人の祝い・新年会
2月25日(水)	灰の水曜日
3月7日(土)	ゆるしの秘蹟
3月8日(日)	ゆるしの秘蹟
3月15日(日)	信者総会
4月9日(木)	聖木曜日(主の晩さん)
4月10日(金)	聖金曜日(主の受難)
4月11日(土)	復活徹夜祭
4月12日(日)	復活の主日・お祝い
6月14日(日)	初聖体
未定	平和旬間行事(会場:町田教会)
8月15日(土)	聖母被昇天祭・納涼祭(夕方)
未定	教会学校夏期キャンプ
9月(日程は未定)	堅信式
未定	教会バザー
11月1日(日)	諸聖人・教会合同追悼ミサ
11月8日(日)	七五三祝福
11月下旬~12月上旬	大掃除
12月5日(土)	ゆるしの秘蹟
12月6日(日)	ゆるしの秘蹟
12月24日(木)	クリスマス・ミサ
12月25日(金)	クリスマス・ミサ

小四 吉田 万莉
 まず最初にくじ引きで班を
 決め、ケーキ作りを始めまし
 た。生クリームはリーダーが
 作ってくれて、私達は飾り付
 けをして、おいしいケーキを
 作り上げました。
 その次はプレゼント交換で、
 どんなものが当たるか楽しみ
 でした。当たったのは、タオ
 ル、えんぴつ、定規で、とて
 もうれしかったです。
 お母さん達が作ってくれる
 食事は、とてもおいしかった
 です。いつも作ってくれてあ
 りがとございました。
 夜は、お友達と遅くまで起
 きていました。日曜日のミサ
 は、すごく眠かったです。

「雷の子」次号編集会議予定
 3月8日(日)09時30分
 於会議室
 編集スタッフ募集
 「雷の子」の編集スタッフを
 募集しています。性別、年齢、
 経験の有無を問いません。教
 会の広報および機関紙編集
 に興味のある方、右に記した
 編集会議にご参加ください。

犠牲献金
 中高生会

11月9日	12,203円
(ペロニカ苑へ)	
12月7日	12,415円
(ペロニカ苑へ)	

信者動静

2008年10月~12月

(個人情報のため、削除しています)